警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県鎌倉警察署協議会
日　　時	令和６年４月26日(金)午後３時から午後５時までの間
場　　所	神奈川県鎌倉警察署
出 席 者	１　警察署協議会側 井上　靖章　浅田　雅一　小林　利弥　有森　斉　　廣瀬　眞 加賀原　康郎　瀧澤　博　村上　史　　山中　武雄　山本　綾子 計10人 ２　警　察　署　側 署　　長　森　文男　副　署　長　畑中　賢　調 査 官　林　志保 会計課長　李家由佳　生活安全課長　塩見征司　刑事課長　浅見次郎 交通課長　鈴木謙次　地域課長　木村広武　留置管理課長　田邉勝義 警備係長　　計10人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	１　諮問 適切な雑踏警備 ２　答申 ・　雑踏警備に関して、主催者と警察との連携を強化する。 ・　雑踏警備を完遂するためには、共通ルールに関する事柄等を末端に至るまで指導教養すること。 ３　措置結果 ・　「雑踏警備に関して、主催者と警察との連携を強化する。」については、主催者や関係団体などと細部にわたった協議を重ね、安全な雑踏警備完遂の確保に努めた。 ・　「雑踏警備を完遂するためには、共通ルールに関する事柄等を末端に至るまで指導教養すること。」については、パワーポイントを使い、兵庫県明石市での花火大会、韓国梨泰院での雑踏事故等に言及したうえで、安全かつ適切な雑踏警備のための署員教養を実施した。
	諮問
	優秀な人材の確保
	答申
	１　警察職員は、採用時期に関わらず、平素から県民・市民から頼もしいと憧れるような日常の業務、姿勢・態度に努めること。 ２　積極的に学校等に赴き、採用活動に従事する。特に小学生に対して各種活動を通じて、憧れを持てるような活動を推進する。 ３　テレビ、ＳＮＳ等各種媒体を活用し、警察職員が「憧れと誇りを持て

	る職業」であるとアピールできる活動をする。
	業務説明
	前四半期（令和６年１月から３月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和６年４月から６月まで）の業務推進重点について報告を実施した。